

# 第32期 第1四半期報告書

(2025年7月1日から9月30日まで)



2025年10月29日

## 株式会社 旅籠屋

会社名 (定款上の商号)  
英文名 (英文商号)  
代表者の役職氏名  
本店の所在地  
電話番号  
連絡先

株式会社 旅籠屋  
Hatagoya & Company  
代表取締役 甲斐 真  
東京都台東区寿3丁目3番4号  
03-3847-8858  
取締役 亀井 明

# I 当期の業績

## (1) 損益計算書 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

期別 科目	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	当年度	前年同期 比	前年度
	第1四半期 2024.7.1~	第2四半期 2024.10.1~	第3四半期 2025.1.1~	第4四半期 2025.4.1~	第1四半期 2025.7.1~	累計 2025.9.30		累計 2024.9.30
I 営業収益 売上高	730,974	621,367	526,486	580,945	772,603	772,603	+5.7%	730,974
II 営業費用 売上原価	488,293	487,232	514,155	489,839	516,389	516,389	+5.8%	488,293
販売費及び一般管理費	64,787	69,869	70,969	75,994	81,643	81,643	+26.0%	64,787
営業利益または営業損失(▲)	177,894	64,266	▲58,639	15,111	174,569	174,569	▲1.9%	177,894
III 営業外収益	1,717	1,776	1,961	5,072	768	768	▲55.3%	1,717
IV 営業外費用	8,213	7,632	7,494	7,708	7,759	7,759	▲5.5%	8,213
経常利益または経常損失(▲)	171,397	58,410	▲64,172	12,475	167,578	167,578	▲2.2%	171,397
V 特別利益	59,211	-	-	-	-	-	-	59,211
VI 特別損失	25,570	36,480	44,776	▲200	18,500	18,500	▲27.6%	25,570
税引前四半期(当期)純利益または純損失(▲)	205,039	21,930	▲108,949	12,675	149,078	149,078	▲27.3%	205,039
法人税、住民税	4,115	4,115	4,115	4,422	4,231	4,231	+2.8%	4,115
法人税等還付額	-	-	-	-	-	-	-	-
法人税等調整額	-	-	-	▲20,664	-	-	-	-
四半期(当期)純利益または純損失(▲)	200,924	17,815	▲113,064	28,917	144,846	144,846	▲27.9%	200,924
期中平均株式数	5,589	5,589	5,589	5,589	5,589	5,589	-	5,589
1株当たり四半期(当期)純利益または純損失(▲)	35,950円	3,188円	▲20,230円	5,174円	25,916円	25,916円	▲10,034円	35,950円
※ 客室稼働率	63.6%	66.3%	64.2%	64.3%	58.9%	58.9%	▲4.7p	63.6%

- ・潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- ・特別利益は、期首に所有権移転外ファイナンスリース取引を通常の会計処理に戻したことによるものです。
- ・特別損失は、退任役員に対する退職慰労金と裁判関連の支払いによるものです。

## (2) 貸借対照表 (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別	前年度	前年度	前年度	前年度	当年度	
		第1四半期末 2024.9.30	第2四半期末 2024.12.31	第3四半期末 2025.3.31	第4四半期末 2025.6.30	第1四半期末 2025.9.30	
I 流動資産	現金預金	827,023	868,652	645,688	730,619	915,721	
	その他	265,027	261,850	300,067	241,761	263,272	
	流動資産合計	1,092,050	1,130,502	945,775	972,381	1,178,993	
II 固定資産	有形固定資産	810,274	788,874	801,484	787,157	771,859	
	無形固定資産	17,303	16,428	15,553	14,678	13,803	
	投資その他の資産	203,020	202,063	199,284	197,596	240,976	
	固定資産合計	1,030,598	1,007,367	1,016,322	999,432	1,026,640	
	資産合計	2,122,649	2,137,870	1,962,098	1,971,813	2,205,633	
(負債の部)	I 流動負債	227,324	223,964	158,513	139,946	250,953	
	II 固定負債	長期借入金	1,762,852	1,762,852	1,762,829	1,762,829	1,740,829
		他の固定負債	23,800	24,600	27,400	26,800	26,800
	負債合計	2,014,441	2,011,847	1,949,139	1,929,937	2,018,911	
(純資産の部)	I 株主資本	資本金	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
		資本剰余金 資本準備金	68,916	68,916	68,916	68,916	68,916
		その他資本剰余金	41,710	41,710	41,710	41,710	41,710
		利益剰余金 繰越利益剰余金	▲45,620	▲27,805	▲140,869	▲111,952	32,894
		自己株式	▲56,798	▲56,798	▲56,798	▲56,798	▲56,798
		株主資本合計	108,207	126,023	12,958	41,875	186,722
	純資産合計	108,207	126,023	12,958	41,875	186,722	
	負債・純資産合計	2,122,649	2,137,870	1,962,098	1,971,813	2,205,633	
	発行済株式総数(株)	5,589株	5,589株	5,589株	5,589株	5,589株	
	1株当たり純資産(円)	19,361円	22,548円	2,319円	7,493円	33,409円	

- ・他の固定負債のうち、商工組合中央金庫からの300,000千円と日本政策投資銀行からの300,000千円は、それぞれ資本性借入金であり、金融検査上資本とみなされるものです。

**(3) 株主資本等変動計算書** (2025年7月1日～9月30日、単位：千円、千円未満は切り捨てて表示)

項目	株主資本						純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式		株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	その他利益剰余金				
				繰越利益剰余金				
当期首残高	100,000	68,916	41,710	▲111,952		▲56,798	41,875	41,875
第1四半期中の変動額 四半期純利益				144,846			144,846	144,846
第1四半期中の変動額の合計				144,846			144,846	144,846
2025年9月30日残高	100,000	68,916	41,710	32,894		▲56,798	186,722	186,722

**(4) 貸借対照表および損益計算書の作成の基本となる事項**

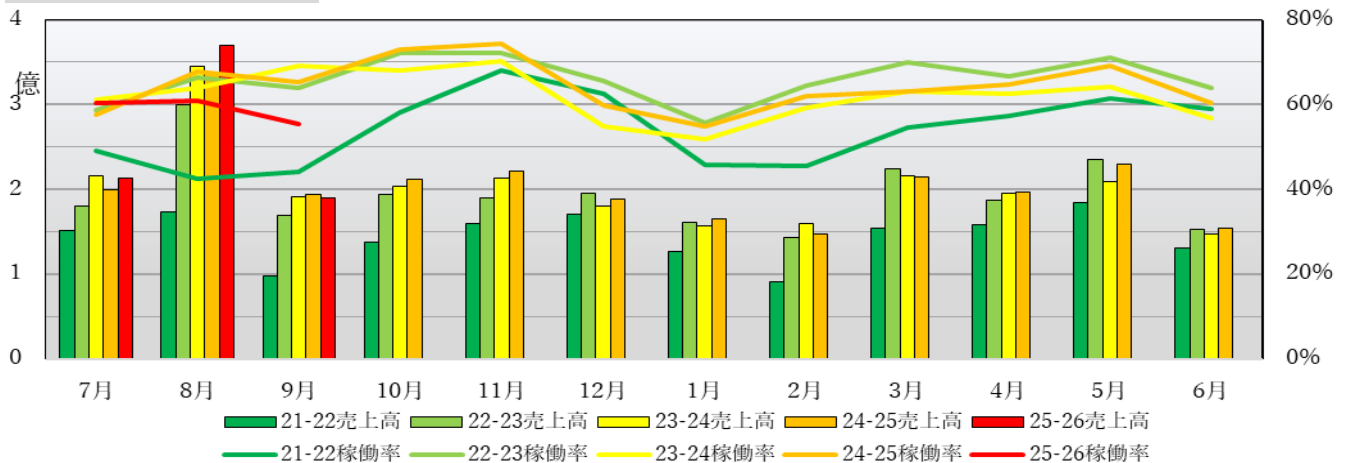
四半期の貸借対照表および損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則および手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している重要な会計方針等は「第30期事業報告書 注記表 I.重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。

なお、事業年度の貸借対照表および損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則および手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

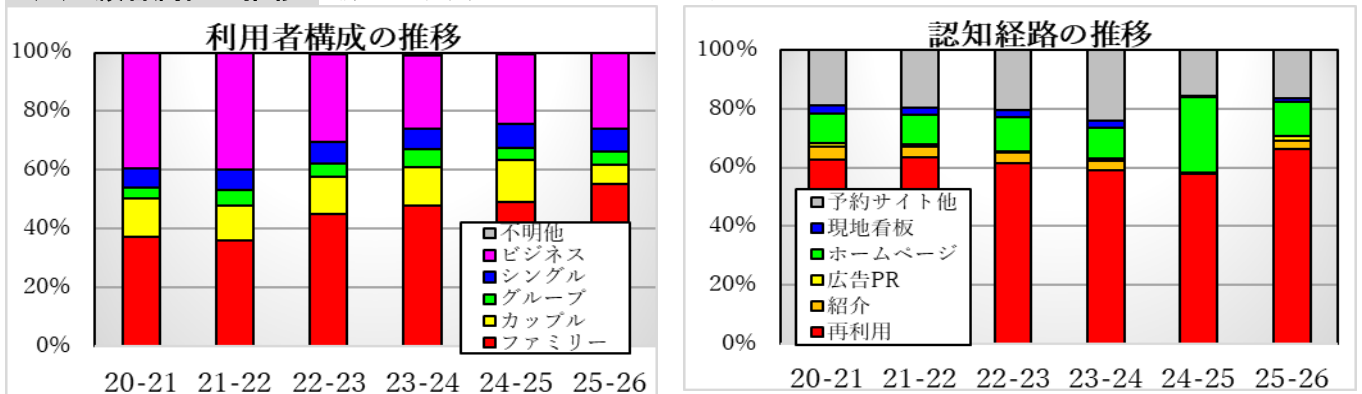
- 固定資産の減価償却の方法 各四半期の減価償却費は年間償却見積額の4分の1相当額を計上しています。
- 経過勘定項目 未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は、資産および負債に計上せず期間収益または期間費用として処理しています。
- 消費税等の会計処理 仮払消費税等および仮受消費税等は、相殺のうえ、差額を流動資産または流動負債として計上しています。

**II 第32期 (2025年7月1日～9月30日) の業績の概況**

**(1) 月次の業績推移**



**(2) 顧客属性の推移 (第1四半期、7月1日～9月30日)**



利用者構成は、ファミリー客が増加し半数を超え、カップルの減少が目立ちます。認知経路については、再利用が増加し66.2%となり、ホームページの減少が目立ちます。予約サイトへの依存率は若干増えた者の2割以下となっております。リピーターと直接予約の多さが旅籠屋の大きな特徴です。

### Ⅲ 第32期の売上高および利益の予測について (単位：千円、千円未満は切り捨てて表示しております)

科目	期別 第28期 通期実績 2021.7.1~2022.6.30	第29期 通期実績 2022.7.1~2023.6.30	第30期 通期実績 2023.7.1~2024.6.30	第31期 通期実績 2024.7.1~2025.6.30	第32期 通期予想 2025.7.1~2026.6.30
売上高	1,735,040	2,330,659	2,431,760	2,455,156	2,550,000
経常損益	▲246,384	169,268	216,090	178,111	230,000
当期純損益	▲329,585	200,088	203,997	134,592	220,000

8月1日からの料金値上げの影響により、一定の稼働率低下は避けられないものの、売上高は増加する見通しです。

### Ⅳ 資金および借入金の状況

#### (1) 現金および預金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨て)

科目	期 第31期第1四半期 2024.7.1~9.30	第31期第2四半期 2024.10.1~12.31	第31期第3四半期 2025.1.1~3.31	第31期第4四半期 2025.4.1~6.30	第32期第1四半期 2025.7.1~9.30
現金および預金の増減額	+43,895	+41,629	▲222,964	+84,931	+185,102
現金および預金の四半期首残高	783,127	827,023	868,652	645,688	730,619
現金および預金の四半期末残高	827,023	868,652	645,688	730,619	915,721

#### (2) 短期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨て)

科目	期 第31期第1四半期 2024.7.1~9.30	第31期第2四半期 2024.10.1~12.31	第31期第3四半期 2025.1.1~3.31	第31期第4四半期 2025.4.1~6.30	第32期第1四半期 2025.7.1~9.30
短期借入金の増減額	-	-	▲84,976	-	+22,000
短期借入金の四半期首残高	84,976	84,976	84,976	0	0
短期借入金の四半期末残高	84,976	84,976	0	0	22,000

#### (3) 長期借入金の増減 (単位：千円、千円未満は切り捨て)

科目	期 第31期第1四半期 2024.7.1~9.30	第31期第2四半期 2024.10.1~12.31	第31期第3四半期 2025.1.1~3.31	第31期第4四半期 2025.4.1~6.30	第32期第1四半期 2025.7.1~9.30
長期借入金の増減額	-	-	▲23	-	▲22,000
長期借入金の四半期首残高	1,762,852	1,762,852	1,762,852	1,762,829	1,762,829
長期借入金の四半期末残高	1,762,852	1,762,852	1,762,829	1,762,829	1,740,829

#### (4) 投資その他の資産の内訳 第32期第1四半期末(2025年9月30日)時点(千円未満は切り捨てて表示)

170,642千円	… 借上直営店における差入れ保証金(契約満了時返済)
66,733千円	… 「水戸大洗店」「仙台亘理店」修繕立替金
1,210千円	… 取引信用金庫などへの出資金
1,967千円	… 信用保証協会への信用保証料
389千円	… 繰延税金資産
34千円	… リサイクル預託金
合計 240,976千円	

### V 今後の事業展開について

#### 「那須店」は、来夏までには再開できる見通しです

建築確認申請の遅延などにより遅れておりましたが、12月に着工し、来夏までには竣工・営業再開となる見通しです。

#### 「仙台亘理店」と「小淵沢店」は新契約がまとまり、さらに20年間の営業継続が決まりました

初期の店舗は順次20年間の契約期間が満了し、新契約の交渉を行っていますが、「仙台亘理店」と「小淵沢店」は契約がまとまり、さらに20年間の営業継続が決まりました。これにともない、両店舗とも改修工事を行い、「誰でもトイレ」「非常用発電機」「EV用普通充電設備」などを新設します。より安心・便利になった店舗をどうぞご利用ください。

#### 給与体系の変更と待遇改善を行いました

7月より実施した支配人の待遇改善に続き、10月1日より代行支配人の日当を大幅に増額いたしました。これにより、社員の意欲向上と不足している要員の確保を図りたいと考えております。

#### ホームページの改訂を行いました

集客において重要な位置を占めているホームページの表示速度の遅さが致命的な問題となっていたため、昨秋より抜本的な改定作業を進めていましたが、内容の大幅見直しを行い、9月下旬に公開いたしました。どうぞ、ご覧ください。

以上